

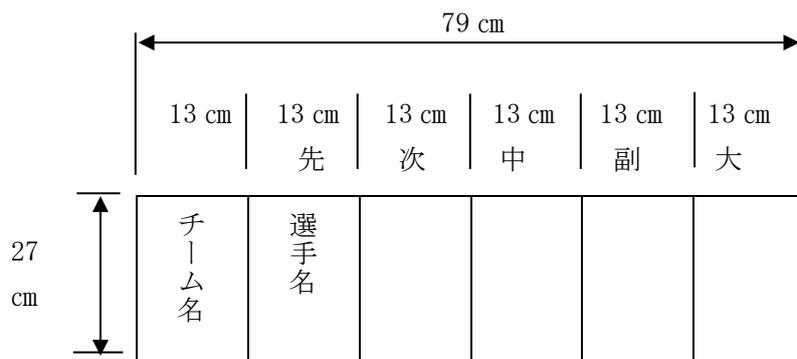
第23回福岡県ねんりんスポーツ・文化祭 剣道交流大会実施要項



1. 主催 福岡県、福岡県ねんりんスポーツ・文化祭実行委員会
2. 主管 公益社団法人福岡県剣道連盟
3. 後援 飯塚市（予定）
4. 日時 令和5年10月29日（日）
 - ①受付 午前8時30分～午前9時
 - ②開会式 午前9時30分～午前9時45分
 - ③試合 午前10時15分～午後4時30分
 - ④表彰式 午後4時30分～午後5時
 - ⑤閉会式 午後5時
5. 会場 飯塚市総合体育館（飯塚市鯉田 1560-5）
TEL 0948-23-4500
6. 参加資格
 - ①県内在住の60歳以上の者（昭和39年4月1日以前に生まれた者）
 - ②年齢基準は大会当日とする。（但し、60歳は年度内に達すればよい）
7. 競技規定 試合は全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則及び細則」並びに本大会実施要項により行う。
8. 競技方法 午前中に団体戦を行い、終了後個人戦を行う。特に昼食時間は設けない。団体戦・個人戦全てトーナメント方式で実施する。
 - 同一剣連が複数チームで団体戦に出場することができる。
 - なお、団体戦・個人戦（女子含む）とも出場できる。
 - 怪我等の理由による選手変更の場合は、速やかに（公社）福岡県剣道連盟事務局に申し出ること。（急病による選手変更は当日可とする）
9. 団体戦の選手構成
 - 1 チーム監督1名・選手5名の計6名とする。七段以下とし先鋒・次鋒・中堅は60歳以上、副将は65～69歳、大将は70歳以上とする。
 - オーダーは、年齢の若い順から組むこととする。
 - また、出場選手の性別は問わない。
 - 申込者の中より早良区剣道連盟事務局が選手選考を行いますのでご了承願います。**
10. 個人戦の年齢区分
 - ①60歳～64歳
 - ②65歳～70歳
 - ③71歳～79歳
 - ④80歳以上

11. 試合時間 ○試合は3本勝負とし、試合時間は団体戦・個人戦ともベスト16までを3分間とし、ベスト8以上は4分間とする。ただし、80歳以上はすべて3分間とする。
- 団体戦において、時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。
勝者数・総本数が同数の場合は最初に引き分けた者で代表者決定戦を行う。代表者決定戦は1本勝負とし、6分間を超えたら安全のため休憩をとる。
- 個人戦においては、時間内に勝敗が決しない場合は、2分間の延長戦を行い、更に勝敗が決しない場合は抽選により勝敗を決定する。
- 個人戦各年代決勝（80歳以上を除く）における延長戦は、時間を2分ごとに区切って勝敗の決するまで行う。
12. 表彰 (1)団体戦、個人戦とも、優勝、準優勝、第3位まで表彰する。
(2)出場選手中の最高齢の人に最高齢者賞を贈る。
ただし、これまでに最高齢賞を受賞された方は対象としない。
(3)参加者全員に参加賞を贈る。
13. 参加料 **今回は早良区剣道連盟で負担します。**
14. 申込み (1)申込方法
①所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ早良区剣道連盟事務局に申し込んでください。
(FAX・メール可)
- ・書類送付先
〒819 0043 福岡市西区野方 3 33 18 野中一臣
 - ・問合せ先
電子メール sawara.kenren@gmail.com
ファクシミリ 092 510 1476
電話（野中）080 5247 1727
※個人の携帯ですので、午後6時以降にお願いします。
- (2)申込期限
令和5年9月15日（金）※必着

15. オーダー表 様式は下記の通りです（注：サイズを厳守してください）。
文字は**太文字**で書いてください。



16. 注意事項 (1)参加にあたっては、その他(12)「第 23 回福岡県ねんりんスポーツ・文化祭」における新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを遵守いただき、大会当日は「健康確認票」に必要事項を記載して提出をお願いします。
- (2)出場選手は、剣道具の垂中央に黒または紺色に白で地域剣道連盟名(横書き)、姓(縦書き)を明記した布製の名札を必ず着けること。
- (3)出場選手は、対人稽古に関する感染予防ガイドラインにかかわらず面マスクと、口を覆うシールドを準備すること。
17. その他 (1)大会当日、竹刀の測定・検量は行わない。団体戦は各チームの監督、個人戦は各個人が署名・捺印した「竹刀の基準適合確認書」を提出してください。
- (2)出場選手は、それぞれ紅白の目印を持参してください。
- (3)参加者自身の健康は、あらかじめ健康診断を受けるなど、各自で責任を持つようにしてください。
- (4)大会当日及び直前に風邪等の病気を患ったときは参加を見合わせてください。
- (5)健康保険証・老人医療受給者証は必ず持参してください。
- (6)主催者は、応急手当以外の責任は負いません。
- (7)スポーツ傷害保険は主催者で加入します。
- (8)会場への往復時は、交通事故に十分注意してください。
- (9)昼食は(公社)福岡県剣道連盟で準備します。
- (10)昼食等の飲食は観覧席で行い、**弁当ガラ等のごみは各自で持ち帰ってください。**
- (11)駐車場は体育館屋外駐車場をご利用ください。
- (12)「第 23 回福岡県ねんりんスポーツ・文化祭」における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン(抜粋)
- <個人として気を付けていただきたいこと>
- 感染前の対策
- ・手洗い等の手指衛生
 - ・飛沫感染対策
- マスクの使用⇒マスクの携帯と、感染対策として効果的な場面での着用 (※不織布マスクの推奨)

換気の確保

三密（密閉、密集、密接）を極力回避

- ・日々の健康状態の管理（体調がすぐれないときは無理をしない）
- ・流行前の予防接種、新型コロナワクチン接種の推奨

体調不良時の対応

- ・体調不良時は、チームスタッフやコーチ等へ相談
- ・医療機関の受診
- ・無理せずイベントへの参加・出場を自粛

<チーム代表者の方に気を付けていただきたいこと>

感染（疑い）者発生前の対応

- ・基本的な感染症対策を関係者（選手・指導者・観客）に周知
- ・イベント開催地の感染状況や医療機関の情報収集と関係者への共有・周知
- ・感染者発生時の緊急時対応計画（連絡体制や現場対応フロー）の作成
- ・関係者の健康状態・行動の把握

感染（疑い）者発生時の対応

- ・当該者、関係者の健康状態・行動の把握
- ・緊急時対応計画に基づき対応
- ・当該者以外のメンバーも含めたイベント参加の可否は、医療機関やイベント運営者と相談し、更なる感染拡大の可能性もふまえ慎重に判断

第23回福岡県ねんりんスポーツ・文化祭
 剣道交流大会 申込用紙
 (団体戦)

令和5年 月 日

フリガナ			
チーム名			
フリガナ	携 帯 電 話		
申込責任者氏名			
申込責任者住所	〒		
弁 当 数	計 個		

(※チーム編成は、年齢の若い順とします)

	段位	性別	フリガナ	生年月日(年齢)	住所及び携帯電話番号
			氏 名		
監 督				西暦 . ()歳	〒 () -
先 鋒				西暦 . ()歳	〒 () -
次 鋒				西暦 . ()歳	〒 () -
中 堅				西暦 . ()歳	〒 () -
副 将				西暦 . ()歳	〒 () -
大 将				西暦 . ()歳	〒 () -

※申込期限 所属地域剣道連盟が指定した期日

※参加料 1チーム 3,000円

第23回福岡県ねんりんスポーツ・文化祭
 剣道交流大会 申込用紙
 (個人戦)

令和5年 月 日

フリガナ		携 帯 電 話	
申込責任者氏名			
申込責任者住所	〒		
弁 当 数	計 個		

段位	性別	フリガナ	生年月日(年齢)	住所及び携帯電話番号
		氏 名		
			西暦 . . ()歳	〒 () -
			西暦 . . ()歳	〒 () -
			西暦 . . ()歳	〒 () -
			西暦 . . ()歳	〒 () -
			西暦 . . ()歳	〒 () -
			西暦 . . ()歳	〒 () -
			西暦 . . ()歳	〒 () -
			西暦 . . ()歳	〒 () -

※申込期限 所屬地域剣道連盟が指定した期日

※参加料 1人 1,000円

竹刀の基準適合 確認書

この度、第23回ねんりんスポーツ・文化祭剣道交流大会に参加するにあたり、使用する竹刀は安全性を著しく損なう加工、形状の変更したものはなく、安全で、全日本剣道連盟が規定する「竹刀の基準」を遵守していることを確認しました。

確認年月日 令和5年 月 日

所属剣道連盟： _____

確認者署名： _____ (印)

竹刀の基準適合 確認書

この度、第23回ねんりんスポーツ・文化祭剣道交流大会に参加するにあたり、当チームの出場選手が使用する竹刀は、安全性を著しく損なう加工、形状の変更したものはなく、安全で、全日本剣道連盟が規定する「竹刀の基準」を遵守していることを確認しました。

確認年月日 令和5年 月 日

チーム名： _____

確認者（監督）署名： _____ (印)

「第23回福岡県ねんりんスポーツ・文化祭」における
新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

2023年6月1日

福岡県人づくり・県民生活部スポーツ局スポーツ振興課

—はじめに—

- ・ 2020年以降、新型コロナウイルス感染症の拡大により、多くのスポーツ大会をはじめ、社会全体の活動が停滞を余儀なくされた。
- ・ 福岡県では、これまで県内各地で主催、共催するイベントにおいて、新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを策定し、その徹底を図ることで、より安全なイベントを開催してきた。
- ・ 2023年3月13日からはマスクの着用について個人の判断が基本となり、5月8日から感染症法上の位置づけの変更があったことで、イベント開催における感染症対策を改める必要がある。
- ・ 県としては、**新型コロナウイルス自体が消滅した訳では無い**ことから、イベント開催における基本的な感染症対策・対応について、今後も留意いただきたい事項等を以下にガイドラインとして取りまとめた。

基本的な感染症対策・対応

個人として気を付けていただきたいこと

<感染前の対策>

- 手洗い等の手指衛生
- 飛沫感染対策
マスクの使用⇒マスクの携帯と、感染対策として効果的な場面での着用
換気の確保 (※不織布マスクの推奨)
- 三密（密閉、密集、密接）を極力回避
- 日々の健康状態の管理（体調がすぐれないときは無理をしない）
- 流行前の予防接種、新型コロナワクチン接種の推奨

<体調不良時の対応>

- 体調不良時は、チームスタッフやコーチ等へ相談
- 医療機関の受診
- 無理せずイベントへの参加・出場を自粛

基本的な感染症対策・対応

チーム代表者の方に気を付けていただきたいこと

<感染(疑い)者発生前の対応>

- 基本的な感染症対策を関係者（選手・指導者・観客）に周知
- イベント開催地の感染状況や医療機関の情報収集と関係者への共有・周知
- 感染者発生時の緊急時対応計画（連絡体制や現場対応フロー）の作成
- 関係者の健康状態・行動の把握

<感染(疑い)者発生時の対応>

- 当該者、関係者の健康状態・行動の把握
- 緊急時対応計画に基づき対応
- 当該者以外のメンバーも含めたイベント参加の可否は、医療機関やイベント運営者と相談し、更なる感染拡大の可能性もふまえ、慎重に判断

基本的な感染症対策・対応

イベント運営者として気を付けていただきたいこと

<感染(疑い)者発生前の対応>

- 基本的な感染症対策を参加者（主催・運営者含む）に周知
- 参加チームの代表者の把握と連絡体制の構築
- イベント開催地の感染状況や医療機関などの情報提供
- イベント開催にあたっての感染症対策、緊急時対応計画（連絡体制や現場対応フロー）の作成
- 感染状況等により、更なる対策が必要な場合は速やかに周知・徹底する。

<感染(疑い)者発生時の対応>

- 当該者、関係者の健康状態・行動の把握
- 緊急時対応計画に基づき対応し、医療機関や専門家の助言を仰ぐ
- イベント開催が、感染拡大を誘発することのないよう、実施・継続の可否を慎重に判断

—おわりに—

- 多くの参加者が一堂に会するイベントにおいては、様々な場面で感染リスクが高まる
ことがあり、新型コロナウイルス感染症の5類移行後も、手洗い等の手指衛生、換気、
三密の回避といった基本的な感染症対策が有効であることから、県において、本ガイ
ドラインを策定した。
- これまで各イベント運営関係者の努力で積み上げてきた、イベント開催への信頼を失
うことが無いよう、本ガイドラインを周知いただき、今後も安全なイベント運営に努めて
いただきたい。
- 最後に、今後も感染拡大が起こり得ることも考え、過去に実施した新型コロナウイルス
感染症対策を実施することもあり得ることをご理解いただきたい。